

大型台風接近のため10月8日に延期となりました

さんのう健康講座

リウマチと痛風のお話

関節リウマチと痛風は、どちらも関節が痛む代表的な病気です。関節リウマチは女性に多い免疫の病気、痛風は男性に多い尿酸代謝の病気、原因も治療法も異なります。これらは、正しく診断して適切に治療すれば、どちらも通常の生活を取り戻すことができます。

関節に痛みがあってリウマチや痛風が心配という方や検査でリウマチ反応が陽性とされた方、尿酸値が高いと言われた方などに、正しい知識をわかりやすくお伝えします。

日時：2021年10月8日(金) 場所：山王病院本館3階 山王ホール
時間：14:00~15:00 (開場13:30) **完全予約制 参加無料**



山中 寿 (やまなか・ひさし) 医師

山王メディカルセンター 院長、リウマチ・痛風・膠原病センター長、
予防医学センター長、国際医療福祉大学 医学部 リウマチ・膠原病内科学教授
専門：内科（リウマチ学、特に痛風と関節リウマチ）

三重大学卒 医学博士

前東京女子医科大学膠原病リウマチ内科学講座主任教授、現東京女子医科大学客員教授、
元東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター所長、元Scripps Research
Institute(La Jolla, CA, USA) 研究員

日本内科学会認定内科医、日本リウマチ学会認定指導医・リウマチ専門医、難病指定医

長年にわたって関節リウマチや痛風の臨床、研究、教育に携わり、両疾患の治療体系を確立し、診療ガイドライン作成の責任者も務めました。両疾患を中心とする診療を引き続き行っていますが、2020年からは当院の院長として、在籍する専門医師のつなぎ役を務め、幅広い内科疾患の診療を行っています。関節や全身が痛む「リウマチ性疾患」は、とても治療経過の長い病気であるため、治療が上手くいくためには患者様との信頼関係が欠かせません。私の外来では、今までの経験に基づき、最新の医療を、患者様と心が通い合う形で提供できるように心がけています。

～参加方法～ **感染拡大防止のため、当日会場での聴講と後日Web視聴の2つの方法で行います。**

- 会場聴講：**完全予約制**（定員になり次第締め切ります。当日定員に満たない場合はご入場いただけますが、感染拡大防止のため、定員を超えた場合は会場にはお入りいただけません。）
以下の事項を記載の上、FAX またはHPの申込フォームのいずれかでお申込みください。
FAX：03-3404-3652 （さんのう健康講座事務局宛て）

- Web聴講：HPの申込フォームからお申込みください。お申込みいただいた方に、会場撮影した映像を後日メールにて配信いたします。 [申込フォームにアクセス⇒](#)



※太枠内は必須項目です。

お名前（フリガナ）		参加人数	名 ※最大2名まで
お電話		ご住所	〒